



赤磐

平成21年

9

月議会

市議会だより

No.18



もくじ

9月議会のあらまし	2P
委員会のうごき	5P
決算審査特別委員会	8P
11人の議員が一般質問	10P

市議会の会議録がインターネットでも閲覧できます。ご利用ください。



<http://www.kaigiroku.net/kensaku/akaiwa/akaiwa.html>

(※赤磐市のホームページからもアクセスできます)



9月議会のあらまし

議案審議

9月定例会を、9月15日から10月15日まで、31日間の会期で開催した。報告案件8件、承認案件1件を承認、決算14件を認定、議案11件、議員発議の意見書2件、決議1件および議案1件を可決した。また、請願4件（継続審査1件を含む）のうち2件を採択、1件を不採択、1件を趣旨採択とし、人事案件4件を審議した。

20年度決算認定

一般会計

問 市税の不納欠損額の内容および徴収努力の内容について説明を求める。

答 不納欠損額の合計は4400万円。

問 高齢者のホームヘルパー派遣事業で、19年度と20年度を比較すると派遣対象者が減っているが、数字は正しいのか。また、生活保護の関係も減っているが、数字は正しいのか。そしてそれらの今後の対応はどのように考えているのか。

答 高齢者ホームヘルプ事業では、介護保険制度が浸透し単市事業の該当

者が少なくなっているため減少。生活保護については、自立に向けての適正な支援と受給者の方々が就労努力等をされたことにより減少。今後の対応として、ホームヘルパー派遣事業は包括支援センターを中心にネットワーク作りに取り組む。生活保護の関係は、相手の立場に立って、あくまで自立を基本とした援助計画の中で取り組む。

特別会計

問 受益者1人当たり何円の市税が使われているかを見ると、市民1人当たり、11万7000円

払って、介護保険では1人当たり31万7000円、サービス事業勘定で5万5000円の手助けを受けている。それをベースに課税額を算定しているが、現年調定分が9割しか収入見込みをしていないので、1割分過分な納税をしなければならぬのではないかと。これは、税を払っている人といない人での公平に欠けるのではないかと。正直者がばかを見ているのではないかと。

答 正直者がばかを見るような余分な賦課はしていない。

財産の取得

問 消防ポンプ自動車の購入について、入札の結果と、配置場所は。

答 3244万5000円で、東の出張所へ配備。

問 なぜ、赤磐市内の業者を選定しなかったのか。

また、定価はないのか。また、定価はないのか。談合などなかったのか。緊急性とか修理に対応できる専門的な業者を言うことで選定。定価はない。談合はなかったと信じている。

請負契約の締結

桜が丘西第3汚水幹線建設工事その3

問 条件付き入札の説明と入札結果は。

答 共同企業体の結成な

どが条件で、1億7070万円。

条例

乳幼児医療費等給付に関する条例の一部改正

問 内容をもう少し詳しく説明せよ。

答 12月受診分から満15歳までの医療費負担を無料とする。対象を高校生までは考えていない。年間予算2億1000万円を見込んでいます。

吉井浄化センターにおける合併浄化槽汚泥の処理に関する条例

問 吉井地域だけセンターで処理するようにするが、他との関係は如何なものか。

答 熊山、山陽分の合併浄化槽の汚泥処分については、現在の和気・赤磐し尿処理施設で処理する。

民生費

保守費用約6700万円は一般財源から持ち出さないように努力する。

問 児童館の改修理由および現状と必要性は。

答 平成20年度は1万785人の利用があった。子育て支援センターを併設して総合的な子育て支援の場となっている。遊戯室・保育室などが雨漏りしており、今回は屋根・外壁・内装等の改修を行うと共に更に内容の充実を図っていく。

問 山陽老人福祉センターの補助金2338万円の内容説明および利用状況は。

答 泉源ポンプのオーバーホールおよび湯を上げる管864メートルの入れ替え費用等である。平成20年度の利用者は3万3456人であり、今後ともより有効利用出来るよう努力する。

問 交通指導車の2台購入の必要性と状況は。

答 現在は本庁・熊山支所・吉井支所の3台と、赤坂支所の代用車を所有している。今回は赤坂支所および吉井支所の指導車が老朽化しているために買い替えをする。交通安全の啓発活動およびパトロールに活用する。

教育費

問 教育施設へのテレビのデジタル化の詳細を。

答 小・中学校の普通教室と特別教室および公民館に50インチを195台、幼稚園に37インチを20台、小・中学校の職員室に32インチを17台、幼稚園の職員室に26インチを6台設置予定。緊急経済対策交付金の趣旨を踏まえて市内業者優先で購入を検討している。

問 施設維持管理工事費で小・中学校に太陽光パネルを設置するが詳細と効果は。

答 文科省が進めているスクール・ニューディール構想の教育環境施設の一環として桜が丘中学校等に設置する。平均、電気料金で20(25万円の節約、石油削減効果で年間ドラム缶約23本分、二酸化炭素の削減効果は6632キログラムと予測する。

問 教育関係へのエアコン設置の今後の状況は。

答 今回は図書室への設置を考えている。既に市内の小・中学校10校には設置済みであり残り7校に設置予定である。各教室には現在、計画はないが今後の課題である。

問 小・中学校のトイレ洋式化改修工事は。

答 校舎各階1カ所、洋式トイレが利用出来るよう平成19年度より順次進めている。

農林水産業費

問 松くい虫予防事業の詳細を。

答 松林を守るためにヘリコプターから薬剤を空中散布する。熊山地域では210ヘクタール、吉井地域では420ヘクタールである。

21年度一般会計補正予算

総務費

問 市内全域のブロードバンド化について説明を。

答 高速通信未整備地域である山陽地域の穂崎・馬屋と桜が丘東を除く、熊山地域と吉井及び赤坂

全域に約17億円をかけて光ブロードバンド環境を整備して高速通信サービスを可能にする。17億円は国の交付金を活用する。整備後の初期5年間で30パーセント程度の加入目標であり、サービス提供事業者と協議をして維持

人事案件

次のとおり同意、適任としました。

副市長

安井 栄一（長尾）

任期

平成21年9月15日～
平成25年9月14日

教育委員会委員

土井原 敏郎（立川）

任期

平成21年9月16日～
平成25年9月15日

人権擁護委員

大野 是彰（町苅田）
松岡 里子（小原）

任期

平成22年1月1日～
平成24年12月31日

反対討論

議第81号 赤磐市乳幼児等医療費給付に関する条例の一部を改正する条例

財源の裏付けがなく、執行する時期が遅い。選挙利用でやることや1割自己負担の廃止に反対である。

議第85号 平成21年度赤磐市一般会計補正予算

交通指導車は指導員が1人なのだから1台にすべてで反対である。

市長公用車、バスの購入に反対である。
松食い虫の空中散布は、毒性の強い有機リン系農薬による健康被害・環境破壊を招くので反対である。

認第1号 平成20年度赤磐市一般会計歳入歳出決算の認定

認第2号 平成20年度赤磐市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

認第13号 平成20年度赤磐市水道事業会計歳入歳出決算の認定

積み立てた基金の一部を使って一般会計より水道会計、国保会計に繰り入れを増やし、住民負担の軽減を図るべきで反対である。

認第3号 平成20年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定

75歳以上の医療費の無料化を求める。制度自体に反対である。

請願

第7号 国・県に対して「私学助成の拡充を求める」請願

〔採択〕

第8号 天皇陛下御即位20年に関する賀詞決議を求める請願

〔採択〕

第9号 治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を求める請願

〔不採択〕

〔要旨〕 治安維持法によって犠牲になった人々に国家賠償法に基づいて賠償し、謝罪するよう政府に意見書を提出するべきである。

〔賛成討論〕 戦争に反対した行為は高く評価されるべきで原案に賛成である。

第6号 公共交通の利便性を求める請願

〔趣旨採択〕

〔要旨〕 市は宇野バスに「Hareca」カードを導入するよう要望して欲しい。

意見書提出

私学助成の充実を求める意見書

〔提出先〕 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣

私学助成の充実ならびに岡山県私学助成制度の激変緩和措置の見直しについて
の意見書

〔提出先〕 岡山県知事、岡山県教育長、岡山県総務部長

〔要旨〕 教育における私学の果たす役割にかんがみ、公私格差の解消は、父母、県民の切実な願いである。私学助成の一層の充実を要望する。

決議

天皇陛下御即位20年に関する賀詞決議

〔要旨〕 天皇陛下御即位20年をことほぎ、赤磐市議会は市民を代表し、謹んで慶賀を表すものである。

文教常任委員会

10月7日に総務文教常任委員会を行った。
議案4件、請願4件について審査した。

財産の取得

問 今回購入するのは化学ポンプ車か。

答 消防ポンプ自動車で一番小さい3トンシャシーのものである。



消防ポンプ自動車

一般会計 補正予算

ポンプメーカー、代理店を指名し、入札を行う。見積もりを行う中間的なものがなく、ポンプメーカーに見積もりをお願いしている。

問 指名競争入札について予定価格はどのように決めているか。また決めに問題はないか。

答 市に登録されている

問 歳入のほとんどが麻生内閣の補正予算によるもので、民主党政権になつて予算が削られるのではないか。国が予算減額しても、赤磐市にとって重要な事業ではないか。

答 閣議決定がまだだが、大半のものはこのままいけるのではないかと思つている。市にとって必要な事業なので、特に必要なら予算措置していく。

問 市長公用車の車種は何か。マイクロバスも買い替えか。

答 市長公用車は環境に配慮したハイブリッド車のクラウンにしたい。バスもディーゼル車の環境基準に適應したバスに買い替えたい。

問 新型インフルエンザ対策は。市民にマスクは配らないのか。

答 アルコール消毒液を36カ所の市内施設に配備する。教育委員会の施設にも配布し、一括購入できるものは総務費で一括購入する。マスクは感染防止のため市の窓口、介護訪問する職員が着用する。

問 市民バス、スクールバスは運行形態の統一は出来ないか。長期計画が

決まっているか。

答 形態がいろいろあり検討している。委託できるものは委託したいと考えているが、更新のバスは全額が交付金の対象になるので購入する。

問 電子計算費のブロードバンドは、老朽化したときの修理はどこがするのか。本体の維持管理は市がするのか。

答 通常の維持管理は委託先の業者がするが、古くなった線の張替え等は設置した市が行う。市が整備したものは市の負担で修繕取替をする。

問 技術革新が進んだ中で10年後もこの回線が使われているか。

答 光ケーブルそのものは将来も使える。ブロードバンドの均一な環境整備を進めるためのものである。

問 加入率アップのための宣伝はどうするのか。

答 市の広報誌、ホームページ等でPRしていく。

問 庁舎冷暖房設備改修工事はどの部分か。

答 昭和50年7月にできたパッケージにかかる冷暖房設備で、61年増築部分は含まない。

問 教育施設のデジタルテレビが多いが、いつきに購入すると次回の更新が重なるのではないか。

答 次回の更新は計画的に行いたい。

問 山陽北小学校、桜が丘中学校の太陽光パネルはどれ位の電力がまかなえるか。この事業は県の補助金廃止ではないのか。

答 学校1校あたりで発電される電力は1日当た



太陽光パネル（イメージ）

り約50〜60kWである。県の行っている補助金とは別である。

問 学校の障害者用トイレの整備の計画があるか。

答 スペースとか構造の変更の問題もあり、今後財政的なことも考慮しながら考えていきたい。

問 ふれあい公園の監視カメラはどのように活用しているか。避雷針をたてているか。

答 緊急時に備えて迅速な対応ができるように活用している。避雷針はつけている。

問 桜が丘給食センターは焼き物器だけでいいのか。熊山、吉井の配送車の耐用年数は。

答 焼き物器は今回交付金事業で対応する。配送車は熊山が16年、吉井は18年経過し、老朽化が激しいので更新する。

厚生 常任委員会

10月2日に厚生常任委員会を行った。
議案5件について審査した。

乳幼児等医療費 給付に関する条 例の一部を改正 する条例

問 なぜ所得制限をしな
いのか。またきちんとし
た財政計画を示すべきで
はないか。

答 子育て支援に力を入
れているまちであるとい
う形を打ち出し、医療費

の心配なく安心して子育
てしていただきたい。ま
た財政が厳しいが選択と
集中の中で、十分でき
る。来年度は
2億1000万円を見込
んでいる。(今年度1億
4500万円)

問 医療費は出口であつ
てそれまでの健康管理、
予防医療の面で、充実さ
れていないように思うが、



コンビニ診療や子ども自
身の育ちの環境改善等ソ
フト面において検討され
ているか。

答 ソフト面を支える部
分は市民生活部、保健福
祉部など教育委員会とも
連携をとりながらサポー
トしていきたい。

国民健康保険 条例の一部を 改正する条例

問 出産一時金が今回は
4万円上がるが国が2万
円、他はどこが負担する
のか。国保税の値上げに
繋がらないのか。

答 市負担の内3分の2
は一般会計より繰り入れ、
3分の1は国保会計から
出すことになる。

来年度も50人分で予算
を組めば200万円増え
る。その内33万3000

円を持ち出すことになる
が、国保財政も厳しい状
況なので来年度は高くな
らないように努力してい
きたい。

一般会計 補正予算

問 火災警報器の設置は
一般の方への啓発が見え
てこないが、福祉以外へ
の対策は進んでいるか。

答 委託料は福祉対策と
して、今回対象者は非課
税世帯としている。無料
で設置する。

普及率26・2パーセン
ト。23年6月1日から設
置の義務化が生じるので、
福祉事業が済んでから周
知していく予定である。

問 地域活性化経済対策
臨時交付金はどういう形
で交付され、どういう目
的で使われるのか。

答 国の平成21年度の第
一次補正の経済危機対策
のひとつ。地球温暖化防
止対策、少子高齢化社会
の対応、安心・安全の実
現その他地域の実情に応



足王温泉

ある。

じたきめ細やかな事業に、
幅広くあてることができ
る。

原則100パーセント
の交付金があてられ、赤
磐市は5億2643万6
000円算定されている。
市では有効活用するた
め30事業を幅広い分野で
あてていく計画をしてい
る。

問 老人福祉センターの
足王温泉の運営形態はど
うなっているか。また市
民に今後も一般開放する

こと、バ
スの乗り
入れの交
渉につい
て説明を。
答 セン
ターは平
成9年に
社会福祉
協議会が
建設し、
その中へ
内湯とし
て温泉を
増築した。
源泉は市
の所有で

一般開放は建物が老人
の方の福祉施設なので、
どこまで融通がきくか、
県に問い合わせたが正式
な回答がない。(現在は
週1回ふれあいの日、平
日のふれあい時間を設定
している) 県等とも協議
しながら一般開放できる
よう進めたい。
乗り入れについて宇
野バスにお願いしたが、
コース的に無理というこ
とで現在の運行状況に
なっている。

産業建設 常任委員会

10月6日に産業建設常任委員会を行った。
議案4件について審査した。

桜が丘西第3汚 水幹線建設工事 その3請負契約 の締結

問 入札条件および施工箇所はどこか。また、通行に支障はないか。

答 共同企業体で代表者は、県内に本社を有すること。構成員は市内に本社を有すること。代表者は1050点以上、構成員は800点以上で出資比率は最低40パーセント以上であることなど。工事箇所は高屋の入口から二井の入口間のバス路線のため、できるだけ交通に支障がない推進工法としている。

一般会計 補正予算

問 緊急雇用創出事業で耕作放棄地調査は何をするのか。

答 所有者の意向調査等を行い、担い手等の方に耕作してもらうための調査である。

問 どういった成果が出るのか。担い手の確保はどうするのか。

答 現在317ヘクタール耕作放棄地がある。全体調査を行い、可能な限り耕作放棄地解消に向けて努力する。また、担い手への農地集積については、解消に向けてのひとつの手段であり、その選択肢のひとつである。

問 ふる里雇用再生特別交付金事業でワイン製造技術向上研修、販路拡大および販売促進のための雇用とあるが第3セクターへ職員を派遣できるのか。

答 是里ワイン醸造場の社員が6月末に退職し、現在緊急的に支所の職員

が醸造指導に行っており1名雇用ものである。市職員を派遣ではなく、是里ワイン醸造場が社員を雇用するものである。この事業は市が委託料を支出し、今回の国の制度で認められている。

問 市長と是里ワイン醸造場代表取締役との業務委託契約書はあるのか。

答 予算可決後に締結する。

問 赤坂天然リス修繕で外壁および内壁修繕1

答 委員会において早急に視察して、どのような方法がベストか諮らせてもらう。

赤坂天然リス

問 19、20年度に約300万円かけて雨漏り修繕した業者に、手直しさせられないのか。

答 赤坂地域の堂溝水路改修について、水路幅が狭くてオーバーフローすることはないのか。

問 管理は市がしているが、施設の老朽化の部分について大和ハウスが修繕するべきではないか。

答 今回調査して費用等確定すれば、当然瑕疵の関係があるので、大和ハウスと負担について協議する。

下水道事業 特別会計 補正予算



是里ワイン醸造場

決算審査 特別委員会

9月30日、10月1日に決算審査特別委員会を行った。
認定案件14件について審査した。

ふるさと納税

問 寄付があった件数や金額、また、入ってきた経緯、お礼の特産品は何を送ったのか。

答 22件、78万円である。ほとんどが職員による勧誘である。お礼は特産品の桃やふるさと宅急便を送った。

税の時効

問 どのような手続きで時効が中断されるのか。

また、納付する能力のある人が時効になるのは平等性に欠けるので、もっと徴収努力をすべきではないか。

答 督促を行い、差し押さえるすれば中断される。徴収については、粘り強い交渉や厳しい処分等を

過払金

問 消防への過払金に係る返還金についての現状はどうなっているのか。

答 現在の残額は94万8976円であるが、支払いを拒んでいる者に対して、法的措置に移行する考えで弁護士と相談している。

庁舎の 維持管理費

問 職員による清掃等により、業者委託料が前年度より減っているが、まだ、残っている委託料は何か。これ以上の削減はできないのか。

答 冷暖房、消防および電気設備の保守点検等の委託である。これらは資

保育所運営費

問 保育所の公立と私立の保育料の入り方はどうなっているのか。

答 公立、私立の関係なく所得階層に応じて市の歳入となっている。毎年、200万円程度が未収となっている。

有害鳥獣駆除 事業

問 猟友会など駆除ができる人員数は何人くらいか。

答 猟友会の会員数は168人、駆除班は116人である。

結婚推進 協議会助成金

問 カップリングパーティー負担金など金額が少ないが、効果があったのか。

答 これまでに、3組が結婚された。20年度は4組のカップルができたようだ。今後は、回数が増や場所など工夫をして行いたい。

住宅使用料

問 市営住宅使用料の収入未済額が多額だが、その内容と考え方はどうか。

答 滞納者が固定化しており、滞納整理事務処理要綱に沿って重点的に方策を講じていく。

産業振興 イベント費

問 赤磐市花火大会来場者が2万5000人、ふると祭りは1万2000人というが、カウントの方法とその効果はどう

松くい虫等 防除事業

問 薬剤空中散布の事業効果はどうであったか。

答 吉井、熊山地域で行っているが、効果はあると考えている。松木・吉原区ではエリアを広げて欲しいとの要望もあるようだ。

国民健康保険 特別会計

問 今後、後期高齢者制度がなくなれば、国保会計からの支援金は不要になつて黒字になるのか。

答 支援金は不要になるが、今後、新しい制度になればこれくらいの負担は発生するのではないかと考えている。

介護保険 特別会計

問 ケアプラン作成実績が、前年度より約300件増えている理由は何か。

答 要支援1、2の認定者に対するケアプラン作成が、前年度より26人増えており1人当たり1月分を1件として計上したためである。

下水道事業 特別会計

問 桜が丘西浄化センターの跡地利用はどうするのか。

答 現在、大雨の時に雨水が流入してくるので山陽浄化センターの調整池として利用している。

赤磐市民病院 事業会計

問 一般会計からの繰入金、国からの交付税は、どうなっているのか。

答 一般会計からは1億5693万8000円、交付税は普通・特別で合計8930万1000円が入ってきている。繰入金と交付税の差額約6700万円が赤字である。

【平成20年度 赤磐市決算額】

区 分		歳入	歳出	歳入歳出差引額
一 般 会 計		180億8,565万円	173億4,926万円	7億3,639万円
特 別 会 計	国民健康保険特別会計（事業勘定）	43億4,941万円	42億7,765万円	7,176万円
	国民健康保険特別会計（診療勘定）	1億2,051万円	1億229万円	1,822万円
	後期高齢者医療特別会計	3億9,231万円	3億8,935万円	296万円
	老人保健特別会計	4億6,722万円	4億1,609万円	5,113万円
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	30億3,291万円	29億4,602万円	8,689万円
	介護保険特別会計（サービス事業勘定）	4,183万円	4,040万円	143万円
	簡易水道特別会計	2億4,167万円	2億1,197万円	2,970万円
	下水道事業特別会計	35億2,733万円	33億7,119万円	1億5,614万円
	宅地等開発事業特別会計	1億3,231万円	1億2,087万円	1,144万円
	竜天オートキャンプ場特別会計	1,435万円	1,385万円	50万円
	田原用水特別会計	363万円	277万円	86万円
	土地取得特別会計	2億6,164万円	2億4,930万円	1,234万円
	財産区特別会計	2,149万円	1,910万円	239万円
	計	126億661万円	121億6,085万円	4億4,576万円
公 営 企 業 会 計	水道事業会計	（収益的収入）	（収益的支出）	（収益的収支差引額）
		11億4,282万円	11億3,229万円	1,053万円
		（資本的収入）	（資本的支出）	（資本的収支差引額）
		3,425万円	1億3,458万円	△1億33万円
	赤磐市民病院事業会計	（収益的収入）	（収益的支出）	（収益的収支差引額）
		6億8,681万円	7億2,037万円	△3,356万円
		（資本的収入）	（資本的支出）	（資本的収支差引額）
		943万円	4,469万円	△3,526万円

※水道事業会計、赤磐市民病院事業会計の資本的収支の不足額は、過年度損益勘定留保資金で補てんしている。
 ※一般会計は地方自治法第233条の2の規定に基づき、歳入歳出差引額のうち3億1,010万3,000円を基金積立している。
 ※歳入歳出差引額には、翌年度へ繰り越すべき財源が含まれている。

決算審査特別委員会

【目 的】平成20年度赤磐市一般会計歳入歳出決算の認定について
 平成20年度赤磐市特別会計歳入歳出決算の認定について
 平成20年度赤磐市公営企業会計歳入歳出決算の認定について
 に対する審査

【委員定数】7人

【委 員】委員長 北川 勝義 副委員長 松田 勲
 委 員 小田百合子 委 員 下山 哲司 委 員 海野 雅之
 委 員 小引 美次 委 員 川澄 章子

一般質問

市の考えを問う

11人の議員が登壇し市の考えをたしました。

一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。



問 農産物直売所は
どのようにするのか

答 候補地、建設時期、
運営方法等検討する



北川勝義議員

問 入札制度で①市内業者を優先し準市内業者を入札参加させないのは②井上建設株の持株報告を③市長は最低価格決定に参加している④最低価格の一部漏れはどうか。

答 ①競争性を損なわない範囲で市内業者に優先的に入札②株は条例に基づき資産公開③最低価格を決定することはない④落札価格の漏れは重大問題。事実なら糾明する。

問 市民病院で医師の診察を受けずに薬を出すよう実盛市議から強要があったと聞くが医師法違反では。市が定める要綱に基づき総務部長に記録は残すべきと話をしている。

答 医師は的確に診療診察し患者に投薬を行っている。市民病院から公益通報の報告はない。十分調査する。

問 農産物直売所はいつからどのようにするのか。加工と販売を併せた

施設や道の駅のような施設など候補地、建設時期、運営方法等十分検討する。

問 公職選挙法違反について①前回質問で市長は選挙告示日夜間に福田地区を戸別訪問し公職選挙法違反を認め十分反省していると答弁②衆議院選挙で市長が特定候補者の運動をしたことはどうか。

答 ①一部地域を回ったことは十分反省している。②政治家として私が信じる候補を応援したことは、公務で正しいことである。

問 光ファイバー事業はどうなっているのか。

答 市内どの地域でもサービスが受けられるよう整備する。全額を国の交付金等で賄う。

問 河川改修及び災害で①稲蒔地区の堤防は復旧工事が未実施。早期完成を②吉井川・滝山川・高田川の改修計画③砂川改修計画はどうか。

答 ①一部用地買収困難



農産物直売所（JA吉井）

問 公共墓地進捗状況は。桜が丘地区からの景観や眺望に配慮し、墓地構造を1段とする計画で665区画。

答 広域ごみの関連道路整備計画で、土木費から凍結したお金を広域ごみの方へ上げないのか。

答 市道に関する予算は現在凍結中。備前広域環境施設組合で協議する。

表紙のひとこと

見事に実った稲穂

夏も終わり、紅葉が色づきかけた10月下旬、市内の田んぼでは稲刈り作業を行う風景が見られました。

今年は台風の被害も少なく、おいしいお米がたくさん収穫できたようです。黄金色の稲穂たちも、まるでみなさんの食卓にあがることを心待ちにしているかのようです。「自然の恵み」に感謝です。

問 新型インフルエンザ対応について

答 4割の職員が罹患しても 業務は継続する



小引美次議員

住民支援を行う行動計画表が7月にはできていなかった。9月までには策定とあったが、その策定がされ、各現場で適応がされているのか。

答 4割の職員が罹患し、欠勤した場合を想定して、業務継続計画を策定中である。9月4日の部長、支所長等の連絡会議において業務計画を立てるよう指示している。

問 当赤磐市においても、7月16日、新型インフルエンザに備える研修が実施され、80人が参加した。職員と家族が感染し、最大4割が欠勤した場合、住民に欠かせない業務だけを続ける業務計画並びに感染拡大防止や

問 赤磐市行財政改革審議会は、1月23日、市有187施設のあり方を見直す提言をまとめ、熊山英国庭園や吉井郷土資料館を含め23施設の閉鎖をはじめ、地元移譲、民営化、指定管理導入等提言があり、提言どおり見直す、年間1億1000万円の管理費削減見込みであり、市は9月ごろまでには地元

関係者や議会と協議しながら実施と報道されていたが取り組みは行われたのか。

答 審議会の提言を尊重して取り組むよう各担当課に指示し、調査しているところであり、もう少し時間がほしい。桜が丘東の商工会館跡地については、特別な利用計画はない。

問 公金管理について、本所支所等で管理件数と総額はいくらかあるのか。不祥事の原因と対策は。

答 8月末現在で106件、総額1億314万円。引き出しを行う際は、通帳、現金出納簿等を同時に点検する。



吉井郷土資料館

問 収入未済金の現状と対応は

答 収入未済金は14億円 徹底した徴収に努める



金谷文則議員

欠損金がある。市民の納税義務意識の低下を感じているが、景気低迷による収入減も影響していると思う。

県滞納整理推進機構への引き継ぎなども行い、徹底した徴収に努力する。

害獣被害の 実態と対策

問 害獣被害が大きな社会問題となっているが、赤磐市の状況とそれの対応はどのようなものか。今まで以上の対策と支援が必要ではないか。

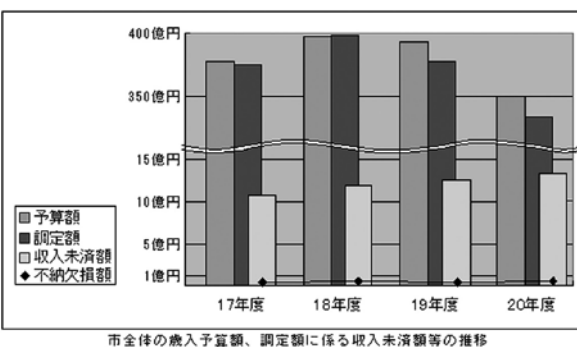
答 イノシシやヌートリアなどの作物被害が117件で754万円の被害報告がある。捕獲駆除などの補助率を有利に見直すなど、被

耕作放棄地や 休耕田の有効利用

問 耕作放棄地の実態はどうか。また農家収入を上げる赤磐市の新しい特産品を作る研究会を作っているのか。

答 赤磐市の耕作放棄地は317ヘクタールで、その内、耕作可能地は145ヘクタール。外部の意見も入れながら、産業振興、農業振興に力を入れていく。

害防止に努める。



問

循環バスを足王温泉まで
乗り入れできないか

答

市民の利便性向上のため
宇野バスに要望する



福木京子議員

を検討したいと回答を受けている。市民の利便性向上のため、再度要望する。

鳥獣害に
効果的な対策を

問 イノシシなどの被害が深刻になっている。専門部署を設け、もっと効果的な対策を講ぜよ。また、農業施設用地の固定資産税は総務省の通達にしたがって、農家の立場で取り組むべきではないか。

答 防護柵は、谷全体を囲うような形で設置される場合、市独自の補助を上乗せしたいと考えている。今後研究して来年度予算に反映していきたい。

農業施設用地の固定資産税については、十分勉強する。

市長の
政治姿勢について

問 市長の公約である暮らしや福祉、教育優先の政治とはどのように考えているか。また、本当の意味で住民との協働をどう築いていくか。今起きているサッカー場問題の解決で試されるのではないか。

答 今議会、乳幼児医療費の給付対象年齢の拡大と保護者負担の無料化の条例を上程、ブロードバンド・ゼロ地域解消に向けた推進事業を進めている。

今年度、「赤磐市協働のまちづくり塾」を開講している。住民の皆さんとの話し合いは引き続いてやっていく。



研究調査されているイノシシ

問 熊山駅前開発について

答 今後は随時
所管常任委員会へ説明

問 熊山駅前開発について、議員のレターケースに「総務文教委員会資料」として配布されたが、今日まで説明はない。そうした中、9月5日の山陽新聞にて「駅前開発」の記事を見、その中に「市議会とも調整していく」との案内があった。なぜ記事になる前に議員に説明がされなかったのか説明せよ。今後説明はあるのか。

答 熊山駅前開発については、平成20年度に策定した駅前周辺整備基本計画は、総務文教委員会において説明したもので、その後千駄地区の公聴会を開催し、意見や要望をたずねた。その後山陽新聞に記事が出たが、今後は、随時所管の常任委員会へ説明し、協議をお願いする。

田原用水
分担金について

問 分担金は、地番地籍に賦課されているが、水張面積に賦課するのが適当ではないか。水稲共済・転作計画・所得税の申告など水張面積が対象となっている。

答 分担金は、何十年もの間、目的税の水利地益税として賦課徴収されてきた。現在も台帳面積を根拠にしている。変更については正しい理解や公平性を慎重に検討していく。

下水道整備について

問 市民の不平不満の声と聞いてほしいが、各戸の設備について「クリーン柵」の設置が義務付けられているが、その設置

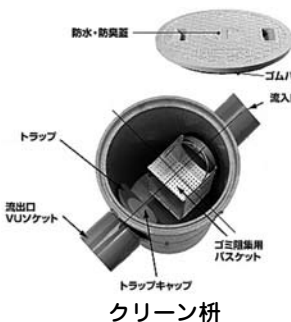


森川勤治議員

根拠や検査等公平に処置されているか。市民に「クリーン柵」の設置義務の説明はしているのか。

答 「クリーン柵」の設置は、下水道条例施行規則により、流入口には1センチメートル以下の鉄格子または金網のついたごみ受け装置と油脂遮断装置などを定め、各戸へ設置指導をしている。

今後においても継続して指導をし、指定工事店も施主へ十分説明するよう指示・指導する。下水道説明会でも趣旨の徹底を図っていく。





川手辰夫議員

問 防犯灯維持管理費の負担金見直しを

答 幹線道路は市 その他は地元で管理

問 現在防犯灯の負担金は1灯あたり月282円である。23年4月以降、現在防犯灯の交換業務を行っている中電工が

手を退けば、単価は約1000円程度に上がることが予想される。負担金額は1065万9600円から3780万円程度になる見込みだ。この負担金は区・町内会で支払われているためこの負担増は絶対に容認できない。また町内会には15パーセント程度の未加入者がおり、誠に不公平な制度である。

答 区・町内会が負担している防犯灯の実に77・26パーセントが熊山と山陽に集中している。

答 防犯灯の管理は、主に地区と地区を結ぶ路線や不特定多数の人達が往來する路線などは市が、主に区・町内会の人達が行き來する路線は地区・町内会が行っている。防犯灯は全て市民の安全・安心の確保の為に必要で、人口が多い桜が丘東西・山陽地区には、多くの防犯灯が集中している。防犯灯の管理は市だけでは限界がある。市民の「自分たちが住む地域は自分たちで守る」とい



防 犯 灯

う意識が重要となる。区・町内会と市との役割分担により、今までどおりの管理をお願いしたい。また町内会への加入について、市が関与することはなかなか難しい。今一度町内会で努力をお願いする。球替えについては、無料サービスを終了すると聞いている。区・町内会管理のものは、原則としてそのままお願いしたいと考えているが、中国電力のサービス停止がもたらす影響については、市としても、もう少し調査しなければならぬ。現状では市、地区管理に分かれて、各々で負担をお願いしたい。

問 実効ある環境美化条例に料料の設定を

答 指導通知までが限界

問 犬猫の糞の未処理、ポイ捨て、不法投棄など一部住民のモラルが問われているが、現在の条例では指導・勧告・命令はされるがその後がなく、やった者勝ちの状況だ。特に空き地の雑草処理は土地所有者の管理責任であり、罰則を科してでも要求していくことも必要



川澄章子議員

問 犬猫の糞の未処理、ポイ捨て、不法投棄など一部住民のモラルが問われているが、現在の条例では指導・勧告・命令はされるがその後がなく、やった者勝ちの状況だ。特に空き地の雑草処理は土地所有者の管理責任であり、罰則を科してでも要求していくことも必要

答 特に悪質と言えない事柄に対しては看板啓発や直接指導もしている。こうした取り組みを進めあえて罰則を科した条例制定は考えていない。

投票所の変更を

問 地区最端の桜が丘小学校を投票所に行っているが、高齢になり車のない人の投票行動は大変だ。ほぼ中央にある桜が丘いきき交流センターへの変更は検討できないか。

答 合併前の投票区であり、4年経過したことから見直しと投票時間の繰り上げを検討している。

地元住民の願いを無視して進めるのか

問 総務文教委員会で

サッカー場建設を進めていくと市の意向が示されたと聞いたが、住民の静かに暮らしたい、眠りたいこの当たり前の願いを無視するのか。視察での住民の反応や地元合意が得られていない状況で、検討委員の内反対者の声をともかく聞くという態度が協働のまちづくりをすすめる基本ではないか。その場に参加するか。

答 町内会長を中心にご判断をいただいたものが、町内会の総合的な意見と考える。総合的な判断を決定するための話し合いであれば参加もやぶさかでない。



投票のようす

高齢者に肺炎球菌ワクチンの公費助成を

問

答

今後の重要な検討課題とする



治徳義明議員

である。岡山県でも新型コロナウイルスインフルエンザは本格的に流行しはじめて、約39万人が発症して約6000人が入院すると予測されている現状を考えれば、予防対策と共に肺炎球菌ワクチンの接種率向上は重要課題である。また、医療費抑制効果もあり、接種率向上の啓発活動と共に高齢者に公費助成を行う必要があるのではないか。

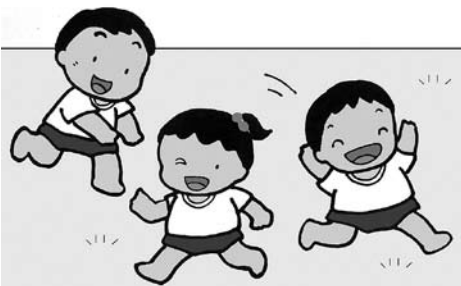
答 赤磐市でも約20人が肺炎球菌による死亡原因（平成19年）と考える。新型コロナウイルスの流行もあり、今後の重要な検討課題とする。

校庭・園庭の芝生化の推進並びに「鳥取方式」の提案

問 「スクール・ニユー

ディール」の一環として、学校などを芝生化する取り組みが全国的に広がっている。芝生化には①怪我が少なくなる。②子どもの屋外活動の促進や運動能力の向上。③温度上昇の抑制や砂塵の飛散防止・土の流出防止など教育・環境面など大きなメリットがある。施工費が安く、維持管理も簡単で低コストな鳥取方式（ポット苗移植法）で芝生化を推進すべきではないか。（36都府県・14の自治体で実施）

答 今後については、学校からの要望等があればPTA・利用団体等の意見も調整の上で検討する。



選挙違反の指摘はどこが誤解なのか

問

答

発言内容が誤解を与え反省している



樫野志郎議員

ない。『井上市長の上申書は告発状に添付されており、2人が共謀して前荒嶋市長の選挙妨害を目的としたと思える。3月22日の選挙告示日の夜間に福田地区に戸別訪問をしており証人もいる。』

市長の『反省するべき点は十分反省して、今後は十分注意したい』との答弁が6月の会議録に残っているがどこが誤解なのか。

答 公職選挙法違反とは考えていないが、発言内容が誤解を与えたことについては、反省している。

問 6月の議会便りが出されていない原因の一つに、市長の選挙違反を認めるか認めないかと言うやり取りの事実がある。市長は「議長が

それを出すのなら名誉毀損で訴える」とまるで議長を脅迫する様な事をいわれている。編集委員会のメンバーは板ばさみになって非常に困っていた。本当に気の毒な状況なので、ぜひそういうことは止めていただきたい。答 議会便りについては、私の本会議での発言内容をそのまま記載していただければ結構だ。私が発言していないところを記載していただく必要はない。その内容が名誉毀損に当たると私が判断すれば、訴えることもあ



対話の像（本庁舎前）

問

県立高校普通科の学区制の見直しを！

答

正式に要望していく



松田 勲議員

問 県立高校普通科の学区制をやめ、全県学区にすべきではないか。

難しいのであれば、岡山学区に入れていただくか、5パーセント枠を10パーセント・20パーセントと緩和していくよう、県の教育委員会へ強く要

望すべきではないかと、何度も質問をしたが、市は正式には文書として要望していない。

中学生や関係者にアンケートをとり、きちっとした形で、市として強く要望書を県へ早急に提出してもらいたい。

答 子ども、保護者等の意向については、できる方法で検討し、把握していきたい。

5パーセント枠、また学区制の見直し等については、県の方へ正式に要望していく。教育長と県の方へ枠の拡大等に働きかけを行っていききたい。

スクール・ニュー
デイル構想

問 スクール・ニュー
デイル構想は、エコ



瀬戸高等学校

化の推進、緊急の経済危機対策と合わせて、未来を担う子どもたちのために進めている政策である。凍結という話もあるが、状況が変わるうとも進めていくのか。また、できるだけ地元で買うべきではないか。

答 太陽光発電設備は、モデル的に小学校2校、中学校1校に導入を計画。

教育費全体では、3億1000万円程度の補正予算である。計画的に学校の要望に基づくものから順次対応していく。市内の事業者を優先に発注していきたい。

問

ごみの広域化による大型処分場建設は第6の選択肢で

答

第6の道は選べない



原田素代議員

問 9月12、13日の両日、瀬戸内市と備前市で徳島県上勝町長の講演会があった。上勝町は、ごみゼロ・ウエイストの理念を掲げ、2020年までに

ごみをゼロにすることを宣言している。これは、交付税の先食いとい

われる地方交付税の補助金化という悪の循環を断ち切る英断と言われている。大型施設をつくることは、補助金と称した地方交付税を当てにして借

金をつくること。従来自民党が進めてきた業界の利益誘導型補助金という名の交付税の乱発政策は政権交代により変更される。すでに国内でも多くの自治体のごみゼロ・ウエイストから学び、ごみ処理事業を従来の燃やし埋め捨ての方法から撤退している。

答 補助金について善し悪しというより地方としては一括でいただければと考えている。岡山の民

主党とも折衝していく。

問 建設候補地の3地区から「条件付き賛成」の条件として、周辺整備費として10億円もの見積もりを組合議会が資料として出している。金額の大

きさと、正副管理者の金銭感覚の鈍さにあきれ

る。ごみ処理事業に投入される税金の重みを感じていない。わずか15年で終了して、焼却灰など重金属を含む毒性の強いごみが埋め捨てられるという理不尽な事業である。

答 地元の要望があったものを、組合が正副管理者を通じて各市町へ提出し、今



ごみの分別収集

後の協議を経て地元に伝える。

問 先見の明をもって地方交付税の先食いと決別し、全国の先進地から学び、ゼロ・ウエイストの理念で、ごみ処理事業を進める第6の道の選択を提案する。

答 中島、和気北部衛生組合、赤坂の各焼却場の老朽化、地元との協議などの事情により第6の道は選べない。

市議会定例会の流れ

赤磐市議会の定例会は、条例で年4回と定められており、規則により通常3月、6月、9月および12月に招集されます。このほか、必要な特定事件に限って随時これを審議するために招集される「臨時会」があります。通常の定例会において提案された議案や請願などは、おおむね次のような流れで審議されます。

本 会 議	開 会	議長の宣告で開会します。
	議案の上程	市長（または議員）から議案が上程されます。
	提案理由説明	提出者（市長・議員）が議案の趣旨を説明します。
	一般質問	議員が、議案とは別に市政全般について質問し、市長などが答えます。
	議案質疑	議員が議案に対して疑問点を質問し、提案者が答えます。
	委員会付託	議案や請願などを専門的に審査するため、それぞれ担当の委員会へ付託します。

委 員 会	付託された議案や請願などについて審査し、委員会として賛成か反対かを決めます。
-------	--

本 会 議	委員長報告	委員長が、委員会での審査経過や結果を報告します。
	委員長質疑	担当委員会以外の議員が、委員会での審査について質問し、委員長が答えます。
	討 論	議員が、議案や請願などについて、賛成や反対の意見を述べます。
	採 決	議案や請願などについて賛成、反対の採決を行い、市議会の意思を決定します。
	閉 会	議長の宣告で閉会します。

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議会広報編集特別委員
原田	金谷	行本	川澄	小田	治徳	実盛	
素代	文則	恭庸	章子	百合子	義明	祥五	

新体制で、新政権のもと、市民協働で新年を迎えましょう。

今議会では副市長が決まり、教育長も選出されました。政治の世界でも、8月の総選挙で新政権の誕生により、年度末の予算の動向が混沌として大変です。

初冬を迎え、新型コロナウイルスの猛威が我がまちにも押し寄せています。患者の低年齢化により、乳幼児の予防接種がいき渡りよう最善を尽くして欲しいものです。

編集後記